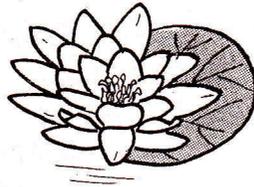


伝笑鳩

今月の一笑

「この漢字は何と読むか？」



十字路 凸凹路

(十字路)

(凸凹路)

(八王子市 平井 幸雄)

「ユーモア」の力か、笑わせた人間は 笑った人間のふところ深く入り込む
アメリカの箴言

東京都/亀山 光昭

折角最頂の中日ドラゴンズが「セ界一」になったというのに、イチローの大記録や台風、地震のお蔭で日本シリーズの視聴率はガタ落ちで

「めでたさも チュウニチくらいなり セ界一」

台風23号では、岐阜の姪の家も床上浸水に遭い、現在私の実家に「避難生活」中です。1階部分が全く使用不能の状態です。それでも中越地震の被災者に比べれば恵まれた避難生活と言えます。新潟の被災者の皆様には、心からお見舞い申し上げますとともに、皆様のご健康と一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。苦しくても、つらくても、「笑いを忘れてはいけない」とアルフォンス・デーケン博士は言いました。

関西の爺と孫の会話『新札登場』

爺「イチローもえらい有名になりよったのう」

まご「何でヤノン」爺「札まで顔出しよるがな」

まご「じいちゃん、お札はなイチローちゃうで、イチヨー（一葉）じゃ」

岩手県/片山 敦夫

宮沢賢治も入ったという花巻の大沢温泉の露天風呂。オラと結構人気ある地元放送局のK. Y. アナも賢治気取りで人っていたら、20人位のおばあちゃんの団体が入って来た。

「あら。男の人いるみたいよ」「なーに、いいからいいから」

オラ達の方が恥ずかしくなって端の方に逃げた。おばちゃん達、酒は入っていてやたらとやかましい。

「ちょっと、明日TVの中継あるってよ」「あら、誰かタレントでも来てるの」「いや、ほらK. Y. アナとかって」「ああ知ってる、ヨシミアナだか、ユキミアナだべ、どこさいるんだべ、娘がフアンなのさ」オイオイ、オラ達ここにいる、口まで湯につかって呟いていたのだけどそのうち見つかって記念撮影。写真は後で送るって言ったのに、しばらく待っても送られてこなかった。やっぱりイケナイ物が写っていたようだ。

題) 「うっとりするものは」

(秀逸) 鏡に映った自分の顔 荒川区 藤野 哲康

<評>藤野さんはどんな苦境にも決してめげることはないでしょう?

入選 被告席で聞く無罪の判決 横浜市 阿部 浩
人選 よその花嫁を見ている花婿 さいたま市 高木 止明

佳作	好きな人からのハグ	横浜市	鈴木びん子
佳作	ヨン様を見つめる中年女性	文京区	稲葉 浅治
佳作	友の口から出る流暢なイタリア語	長野県	須山ケサ子
佳作	ハンガリー狂詩曲のしらべ	仙台市	藤沢 浪子
佳作	70年前の花嫁姿	富士見市	高梨 富雄
佳作	海岸から眺める落陽の瞬間	京都市	牟禮 丈夫
佳作	オラを見つめるカミさんの視線	岩手県	片山 敦夫
佳作	エコーの効いた自分の声	稲城市	藤井 敬三
佳作	美人書道家の筆先	武蔵野市	佐藤 忠恕
佳作	最初の盃の一杯	市川市	中條 厚
佳作	「ものは付け」に入選してもらった図書券	世田谷区	三浦 邦夫

次回の題 「うっかりするものは」

送付先: 〒157-0071 世田谷区千歳台1-30-14 神山 徹

切: 12月10日ハガキ又はFax 03-3484-7123で。秀逸・入選に図書券贈呈

京都市 / 広川友雄 ダジャ連発

* 「お父さん、このバイクもう駄目や」
「どうした？」
「ガソリン倍食う」

国立市 / 吉田 等 「面影」

昔懐かし中学時代の同窓会。半世紀ぶりの再開に、名乗りあってもお互いじ〜っと見つめ合って・・・記憶の沼の底からやおら浮かび上がってくる面影と、沈殿したままの見知らぬ顔と。

「えっ、吉田君?・・・老けたな〜」

「お互いさまだよ」

「で、君、いくつになった?」

昔バカがまだバカやっていました。

藤井敬三

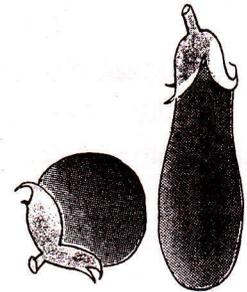
ユーモア川柳「ああ、プレゼント」

定年後 素通りする 宅配屋
お歳暮を 預かり届く お裾分け
地味すぎる ネクタイ貰い 歳を知り
人道を 知らぬ国への 人道支援
体重計 贈られ娘 腹を立て
食べもせず 礼状に書く 美味でした
プレゼント 開けて喜ぶ 演技力
小子化で リストラされる サンタさん
今や過去 テレフォンカード プレゼント
リサイクル ショップに並ぶ 引き出物
一勝を プレゼントする ホームラン

高木正明

コミックどどいつかわら版

Φ揺れる政界 球界・銀行 相場・新潟・新幹線
Φとぼけ問答 資質が不足 法務大臣 勉強中
Φ包み隠して 言わない堤 漏れて辞任の 西武劇
Φ客が遠のく 温泉街に 近頃ニーハオ 団体さん
Φ憂さを晴らしに 看護の助手が 老いの患者の 爪剥がし
Φ仕事探さず 学校行かず だけど食ってる ニート族
Φ使用目的 聞いても無意味 死相覗う 練炭屋
Φ山の熊さん 近頃里へ 時に街まで 食探し
Φ地震台風 噴火の月は 神も見放す 神無月
Φ地震台風 長雨続き 葉物野菜が 葉値上がり
Φ以前だったら 台風一過 何故か今年は 二禍三禍
Φ行田市役所 拾った金に 熨斗を貼り付け 義援金
Φ日本シリーズ オレ竜折れて 西武が敵地で 舞い上がる



印南博之

大 娯 解 外国風言い訳集

1. この海老、サンプルサンより小さいね 「大丈夫おなかの中で大きくなるよ」
2. 麺のどんぶりの中にワゴムが入っていた。「これ新しい、直ぐ使えて便利」
3. タクシーが遠回りした。「貴方は景色を楽しんだ、私疲れた」
4. シャツの糊が固くて痛かった。「今週は大サービス、糊沢山つけた」

紅葉が美しい頃 もすぐだ 大いに笑おう ジョークサロンで (曾田英夫)

中條 厚 小話つき川柳：豊かさ

つぎ当てを 流行と見る 若い人

(うわあ格好いい、ひざにつぎが当たっている。穴があいたからつぎ当てしたんじゃないか。あれ新品よ、わざと破いたの知らないね)

衣食住 満ち足りている ホームレス

(服は捨てるし、職はもらえるし、住はダンボールとビニールシートで作れるし、金なくても暮らせるんだ。3日やったらやめられないか。今は1日で気に入るよ、アウトドアみたいもんだ。そうか、じゃあ、おれもやってみるか)

百円店 新車で来ては 山と買い

(安物買いだからぼろ自転車で来るのかと思ったら、駐車場は新車の行列だな。安いから来るので、貧乏だから来るんじゃないんだ。なるほど両手にいっぱい買っていくな。みんな使って捨てるんだ)

忘れ傘 取りに来る人 あしらわれ

(茶色っぽい傘なんですけど。何でもあるよ、この中からどれでも好きなの持っていきな。他の人のものでもいいんですか。いいよ、だれも取りには来ないよ、みんな買っちゃうんだ、あんたは珍しいね、金ないの)

戦争を 捨てた予算で 世界二位

(日本は軍隊もたない、だから軍事費の割合は少なくて済む、その少割合でも自衛隊の額は世界で二位。どうなっちゃたんだ日本は、どこに金があるんだ。自衛隊にあるよ)

草野球 草に飛んだら 見捨てられ

(いつまでボール探しているんだ、新しい球で始めたぞ。昔はな、中断して全員で探したもんだ、それしかボールはないんだから野球できなかった)

曾田英夫

狂歌NEW門

Ω もしも十歳 若かかったらね Ω

- ◆ 階段で 足がもつれて 転倒し もしも十歳 若かかったらね
- ◆ どうしても 優先席に 座ってる もしも十歳 若かかったらね
- ◆ パソコンを 前にして 動かさず もしも十歳 若かかったらね
- ◆ 職場では じいさんと呼ぶ 若い女は もしも十歳 若かかったらね

Ω 不安をよそに 丸くおさめる Ω

- ◆ 酒飲んで 怒り上戸が 寝てしまい 不安をよそに 丸くおさめる
- ◆ エキサイト 夫婦喧嘩の その後は 不安をよそに 丸くおさめる
- ◆ いつのまに 誰かがやった この仕事 不安をよそに 丸くおさめる
- ◆ 今日また ジョークサロンは 爆笑で 不安をよそに 丸くおさめる

1) バイオ技術について詠める

- 食べるほど 痩せる食品 バイオなら 開発せぬかと 年頃娘
 - バイオでの 開発進む 化粧品 娘の素顔 跡形もなし
- そこで川柳を
- 商品名 バイオ付ければ 値上げする
 - バイオなら 無理でも通る わが社内
 - バイオとは 新宗教かと 父が聞き

2) 銀行の機械化について詠める

- 時代とは 格闘だなど 言う父は 暗証忘れて 金も下ろせず
 - ハイテク化 きかい音痴の わが母は ATMに 先ずお辞儀する
- そこで川柳を
- まごまごと すれば機械に 急かされる
 - 機械では 出せぬ相談 預金ゼロ
 - 受付の 笑顔に会えず 父不満

奥村篤史 “Shall we dance for ¥4725 tour?”

地元小平駅前、ご一行様 20 名をマイクロバスがピックアップ。一路塩原温泉に向かった。実は送迎バスつき 1泊2食付、4,725 円という格安旅行の小平ダンス愛好会のメンバー。夜はバンド付き、ダンスは踊り放題、無論温泉は入り放題、という付きに付いた身も心も躍る企画。これに乗らない手はない。アッシー君自ら幹事となり「◎ 格安に 乗った不安も ちょっと乗せ」と出発。

25 年の歴史ある我が愛好会会員、昔青年今年が圧倒的となり、毎日が日曜日。「◎ 日曜は 月月火水 木金々」そして「◎ ダンスなら 月月火水 木金々」OKの方々。「平日一泊旅行」というご近所の難問は見事に解決!

アッシーもダンスを始めたのは 10 年前。当時「これでもダンスなんだんす」と言う程度のチーク専門。せめてもう少し華麗なチークを! ジルバも踊れたらもっと? という不純な動機で初心者教室に。そして秋本先生の美貌と華麗な指導に着かれて段々深みに。10 ダンスの内9はなんとかマスターし、「ダンスはすんだ!」もっともチーク、ジルバは10の中に入れておらず。「◎ シルバーが 踊って汗かき ジルバーかな」「◎ ねえ先生、チークも教えて 年金で」なーんて。

1 時にホテル「おおり」に到着。早速館内のダンスホールへまっしぐら。踊りの汗を温泉で流して、お銚子サービス付の食事も合格点。7時半生バンドのダンス会場へ行き、10時過ぎまでダンス又ダンス。翌朝は再び11時までダンス。かくして踊って食べて飲んで笑って皆ご満悦の格安4,725円でした。「◎ キレのない タンゴ踊って 息は切れ」「◎若い頃 クイッククイック 今スロー」勿論ナニの話ではありません。「◎情熱を 秘めてラテン 躍ルンバ」「◎ジャイブ上手 くなったねと冷やかされ」「◎サンバサンバ ブラも落ちよと 乳房振り」。

一十百千萬のすすめ

もう10月だ。そして11月、12月、今年一年が終わる。申年は去るのが早い。貝原益軒の「養生訓」に「老後は若い時より、月日の経つのが10倍早いので、1日を10日とし、10日を100日とし、1月を1年と思って、喜樂に、無駄なく日々を過ごすこと」三遊亭圓王師匠が「圓王百席」の中で「1日1回自分を誉め、1日10回笑い、1日100回の深呼吸、1日1,000文字書き、1日10,000歩歩きなさい」と言ったのを思い出した。これを実行すれば、1日を10倍に拡大でき、桁違いに充実するはずだ。だが、台風の襲来や秋の長雨で、まず、「1万歩」が歩けない。「万歩」どころか、不「満」がつのるばかりだ。「百の深呼吸」は「百の溜め息」になり、そして每晚、晩酌に「百葉の長」を吞んでいる始末。そこで、せめてもできることをと、秋の夜長の一日かけて、「十」に関する2字熟語10個調べ、集めてみた。これで、「一十百千萬」できたぞと！と、自分を誉めた。そんな無駄な努力を誉めてよいのか、こんな馬鹿な所業を笑うべきか？

十 得

仁	智	義	礼	信
楽	忠	天	地	徳

十 戒

殺生	偷盗	邪淫	妄語	飲酒
食肉	邪見	毀	謗	欺

十 家

儒家	道家	陰陽家	法家	名家
墨家	縦横家	雑家	農家	小治家

十 哲

顔回	閔子 ^子	曾 ^子 冉	仲弓	宰我
子貢	有 ^子	季路	子游	子夏

十 議

父の慈	兄の良	夫の魏	長の憲	君の仁
子の孝	弟の悌	婦の聽	幼の順	臣の忠

十 念

仏	法	僧	戒	施
天	休息	安般	身	死

十 悪

謀反	謀大逆	謀叛	惡逆	不道
大不敬	不孝	不睦	不義	内乱

十 善

十悪を犯さないこと
十人の善良な友達

十 十

甲	乙	丙	丁	戊
己	庚	辛	壬	癸

十 笑

詭笑	嘲笑	失笑	苦笑	哄笑
歔笑	談笑	嬉笑	爆笑	微笑

一ノ瀬善秋 シャレクスピアの先旅で拾う

国定公園 筑波山の土産物屋の兄さん。

「筑波山にガマは今、いますか？」と聞くと

「昔はいたようだ、捕りすぎて、今はいないよ、ガマ公園にはいるよ」

「とり すぎたの」

「鳥ならこの山にいろいろな鳥がいるよ」

「どんな鳥？」

「大中小の鳥がいるよ」と、しゃあしゃあ〜。

空っぽな 頭ひねって 句をつくる
 空っぽに なっても底を 叩いてる
 充電を してもすぐに 空になる

安藤晴康

日本の人名

十寸見	ますみ	去来川	いさがわ
四十物	あいもの	四海	さらがい
幼方	うぶかた	勝占	かつら
妙泉	よしずみ	山亥	はげやま

石井志津夫

メッセ貝も笑う

☆第二次小泉内閣発足
 失言大臣が出ないかな
 大臣待望組

☆年金支給ミス ぬかに釘
 国民「今度は支給ミスですか」
 長官「はい、人の金ですから」

☆国の借金最悪 729 兆円
 国には貸しません
 サラ金業者

☆東海道新幹線 40 歳
 惑わず走れ
 孔子

☆関西私鉄
 南海、阪急、近鉄・・・
 次はうちの番? 阪神

☆今昔物語
 昔一鰯でも食べよう
 今一鰯なら食べよう

☆忘れた頃にやってくるもの
 天災—自然界
 大関の優勝 — 角界

☆円周率暗誦 5 万 4 千桁
 政治家には向かない記憶力だな
 旧橋本派

門口泰宣

阿呆リズム&パロディ

1. 熊の親は英語では“ベアレンツ”です
2. 原油高騰で世界経済はCrude (狂うぞ) Oil
3. 慣性になった官製談合にメス 新潟の激震はここから始まった
4. 北越震撼線の脱線事故
5. ♪赤い靴下履いてたレッドソックス ジンクス破って勝っちゃった♪
6. セリーグもプレーオフやってよ 三位まででね 堀内監督
7. データ改ざんは関電犯罪である
8. Minister of Justice いや Minister of Just Moment、答弁願います。

<10月例会出席者>

10月27日開催

阿部 浩・安藤晴康・石井志津夫・一ノ瀬善秋・印南博之・奥村篤史・佐藤忠恕・曾田英夫
高木正明・中條 厚・波風さち・平井幸雄・藤井敬三・門口泰宣

今月は日久し振りに女性初参加の方を迎えました。波風さんです。ずっとお若い方で
おじさん達に笑顔が蘇りました。波風さんは図書館で「ジョークの総合笑社」を読んで
関心を持たれたそうです。これをご縁に毎回参加される事を期待しています。

<変集鳥だより>

#1 ご存知のごとく新潟地方を襲った地震は大きな災害をもたらしております。災害地の一つに
堀の内町がよく報道にも出て参りますが、そこは約三年前に我々が出前サロンでおじゃまし
た永林寺がある町なのです。心配した同人の一人が電話いれても通じなかったそうであり、
被害がないことを祈っております。コミックどどいつの高木さんは、次のような作品を寄せて
おられます。

宵の新潟 町から村へ 堀の内にも 来るナマズ
皆の宗から 笑援笑護 笑資合掌 永林寺

#2 例年一月の土曜日に新年会を開いておりますが、只今企画中です。恐らく今年と同じ場所(日
比谷パレス)に決まると思われます。次号には詳細内容を掲載しますので、多くの方の参加を
期待しております。又「今月の一笑」年間賞候補作品は今月を最後に今年度分が出揃いました。
次号で恒例の人気投票の用紙を挟み込みますから、沢山の方の評価をお願いします。

お便り、「伝笑鳩」郵送希望者の切手(1年分80円×15枚)等は下記の住所にお送り下さい。
〒236-0052 横浜市金沢区富岡西5-34-26 門口 泰宣 Tel/Fax 045-773-6074
U.R.L.: <http://homepage3.nifty.com/tsukube/tjoke> /Eメール: cmonchan@r8.dion.ne.jp
12月度例会: 12月22日(水) 午後6時半~千代田区和泉橋区民館(秋葉原)4F洋室C

伝笑鳩No.182

発行: 2004.11.24
変集鳥: 門口泰宣
変集協力: 曾田英夫/石井志津夫
高木正明/藤井敬三
平井幸雄/佐藤忠恕
中條 厚/印南博之
奥村篤史/安藤晴康
一ノ瀬善秋
おまかせ: 天野秀雄
発行所: 同巢会ジョークサロン

切手・カンパ受領一覧(敬称略)
2004.10.12~2004.11.13



富山市/石黒 徹 三郷市/田中庸浩
加須市/大畑道之助 昭島市/中野正能
三鷹市/高木孝枝 京都市/広川友雄・
横浜市/中町栄住・梅沢龍吉
東京都/青木 孝